

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	HARU 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	R7年1月20日 ~ R7年2月10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R7年1月20日 ~ R7年2月10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育園での勤務年数が豊富な保育士が数人在籍しているため、児童への対応が行いやすい。	遊びの中での学びを意識しているため、「楽しく遊んでいたら、いつの間にか成長していた」と感じてもらえるように、楽しい遊び方になるように工夫している。	個別に対応する時間を今より確保し、さらなる支援の充足を図る。
2	・連絡ノートや情報ツール、面談等でお子さんの様子や活動内容等を発信し情報を共有を行っている。	活動の様子を連絡ノートや情報ツールでご家庭にお知らせしている。連絡ノートは専用アプリを使用しているため、より詳しく活動内容やお子さんの様子を伝えることができる。	・連絡ノートや情報ツール、面談はもちろん、保護者の方との関わりを大切にしながら、今後もお子さんの成長を共に見守っていく。
3	・保育園を併設しているため、季節の行事やスポーツ教室等と一緒に参加している。	他園児も同年代の児童との交流を設けられるような場所の提供を行っている。	他児交流の機会をより活動の中に組み込んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族交流が行える場の提供できていない。	日程調整の難しさ。	家族交流の場が持てる機会を検討する。
2			
3			